

ウイルス病に強く極濃緑色で高収量のズッキーニ

(カネコ交配)

ズッキーニ

グリーンボート2号

Zucchini, Green boat #2 Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027 (251) 1611 (代)

(カネコ交配)
ズッキーニ

グリーンボート2号

Zucchini, Green boat #2 Hybrid

●特性●

- (1) 果実は極濃緑色の円筒形で、高い秀品率を有します。15～20cmの長さが収穫適期です。
- (2) 低節位からの雌花着生に優れる早生品種です。
- (3) ズッキーニ黄斑モザイクウイルス(ZYMV)およびスイカモザイクウイルス(WMV)に強く、高温時の病害による生産の不安定さの軽減が図れます。
- (4) 葉は濃緑色で、草姿はやや立性です。葉裏のとげが少なく作業性に優れます。
- (5) 茎に柔軟性があり、風害等で茎折れしにくいです。

●栽培要点●

(1) 畑の準備

畝間160～180cm、株間80cmを基本とします。畑全体へ堆肥を入れ、元肥は10aあたり成分で窒素15kg、リン酸18kg、カリ12kgを目安にマルチ下中心に施用します。樹勢維持のため、元肥には「ベストマッチ」等の使用をおすすめします。

(2) 播種

発芽適温は28℃前後と高めです。過剰な土壌水分条件では発芽が不安定となりますので注意します。

(3) 育苗～定植

根鉢の根回りが8割程度完成した時点で定植を行い、順調な活着を促します。低温時に定植を行う場合は9cm以上の大きさのポットで育苗を行い、寒さに強い大きな苗に仕立てます。また、定植時には不織布等を用いて被覆し、スムーズな活着を図ってください。老化苗定植は収量の大幅な減少につながりますので注意してください。

(4) 灌水

定植後、十分に灌水を行います。また収穫時期に水分が不足すると果実の曲がりが発生しやすくなります。

(5) 脇芽の除去

順調に活着すると定植後20日程で子葉の付け根から脇芽が発生します。脇芽を放置しますと主茎の伸びが悪くなるとともに過繁茂となり、作業性の低下や果実品質の劣化につながるため注意してください。脇芽の大きさが

10cmほどになれば除去します。

一方、定植より20日経過した時点で脇芽が発生していない場合は、活着不良の可能性が考えられます。株元へ液肥を灌水し、根張りを促進させて下さい。

(6) 摘花・摘果

最初の雌花2～3花を摘花すると株が充実し、長期間収穫しやすくなります。また、未受粉の果実や形の悪い果実は早期に摘果することで樹勢維持につながります。

(7) 受粉

低温時期やハチが飛んでいない場合は人の手で受粉を行います。

(8) 収穫

受粉後3～5日で収穫となります。収穫遅れは樹勢の低下につながりますので注意します。

(9) 追肥

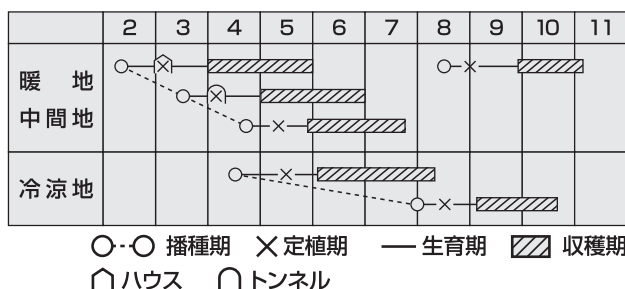
1回あたり10aに窒素成分で3kg程度追肥します。追肥は定植の1か月後から開始し、その後は2週間おきに行います。マルチの外まで根が張っていない場合は、株と株の間に穴を空け、そこへ追肥します。

果実の尻太り、蕾の曲がり、花が小さく咲いた時は樹勢低下の合図です。これらの症状が現れた場合は追肥の間隔を短くします。

※元肥一発コーティング肥料「ベストマッチ」については、以下にお問い合わせ下さい。

カネコ種苗(株) 農業部肥料推進グループ TEL027(251)1616

●栽培作型●



※播種時期や収穫時期は、栽培条件(天候、圃場条件、資材等)により変動しますのでご注意ください。

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12

TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10-001号

取扱店